

Trade name: **HCCA, portioned**

1. 製品および会社情報

製品名: **HCCA, portioned**

記事番号: 255344

CAS 番号: 28166-41-8

EC 番号: 248-879-1

当物質/混合物の確認されている用途と使用禁止事項

関連情報なし。

物質の応用/製剤研究所化学薬品

安全性データシートの供給業者の詳細

メーカー/サプライヤー:

Bruker Daltonik GmbH

Fahrenheitstrasse 4

D-28359 Bremen / Germany Tel.: +49(421) 2205-0

Fax : +49(421) 2205-100

E-mail: care@bdal.de

ブルカー・ダルトニクス株式会社

神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-9

営業本部

TEL : 045-440-0471、FAX : 045-40-0472

E-mail : info@bruker-daltonics.jp

(緊急連絡先 : 045-440-0471)

情報部門:

Bruker Daltonik GmbH

電話 : +49 (421) 2205-240

緊急電話番号:

電話 : +49 (361) 730730

Gemeinsames Giftinformationszentrum (GGIZ) (ポイズン・コントロール・センター)

米国

National Capital Poison Center +1 202 362 3867

2. 危険有害性の要約

当物質/混合物の分類



GHS07

Skin Irrit. 2

H315 皮膚への刺激を引き起こす。

H319 重度の眼球への刺激を引き起こす。

STOT SE 3

H335 呼吸器への刺激を引き起こす恐れがある。

指令 67/548/EEC または指令 1999/45/EC に従って分類



Xi; 刺激物

Trade name: **HCCA, portioned**

R36/37/38 : 眼球、呼吸器系および皮膚を刺激する。

人間と環境への特定の危険に関する情報 :

本製品は、「General Classification guideline for preparations of the EU」の最新版において、有害性を記すラベルを付ける義務があります。

ラベル内容

GHS ラベル内容

当物質は、世界調和システム (GHS) に準じて分類、ラベル付けされています。

危険有害性絵表示



GHS07

注意喚起語 : 警告

危険有害性情報

皮膚の刺激を引き起こす。

眼球への重度の刺激を引き起こす。

呼吸器への刺激を引き起こすことがある。

注意書き

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避ける。

保護手袋/保護衣/眼球用保護/顔面保護具を着用する。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用している場合には、外すと、洗浄しやすい。洗浄を続ける。

特定の処理 (このラベルを参照)。

施錠して保管する。

地方自治体/地域/国/国際的規則に従って内容物/容器を廃棄する。

分類体系

NFPA 評価 (スケール 0-4)



健康= 2

火災= 0

反応性= 0

その他の危険有害性

PBT および vPvB 評価の結果

PBT : 該当なし。

vPvB 物質 : 該当なし。

3. 組成/成分に関する情報

化学名 : α -シアノ-4-ヒドロキシけい皮酸

化学特性 (化学式) : $C_{10}H_7NO_3$ 、分子量 : 189.17

濃度又は濃度範囲 (含有量) : 99%以上

CAS 番号説明 : 28166-41-8 (別名 : 2-シアノ-3-(4-ヒドロキシフェニル) アクリル酸)

官報公示整理番号

化審法 : 該当なし

EC 番号 : 248-879-1

Trade name: **HCCA, portioned**

4. 応急措置

応急措置の説明

一般情報：製品によって汚れた衣類は直ちに取り除く。

吸入した場合：

新鮮な空気を供給する。

吸引者が痛み等を訴える場合には医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

皮膚への刺激が続く場合は医師の診察を受ける。

直ちに石鹸と水で洗い良くすすぐ。

眼に入った場合：

開いた眼球を流水で数分間洗浄する。その後、医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

すぐに水で口をすすぐ

直ちに医師に連絡する。

医師への情報：

特段の対策が確認されていない。症状に応じて治療する。

最も重要な症状と影響（急性および遅発性の両方）：

関連情報なし。

必要とされる医師による緊急処置と特別な処置の指示：

関連情報なし。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火薬剤

CO₂、消火粉末、散水。大きな火災を消火する場合は散水や耐アルコール性泡消火剤を使用する。

安全上の理由から不適当な消火剤：フルジェット・スプレーによる散水。

当物質/混合物から生じる特別な有害危険性：

加熱された場合または火災の場合には有毒ガスの形成事が可能。

窒素酸化物 (NO_x)

シアン化水素 (HCN)

二酸化炭素 (CO₂)

一酸化炭素 (CO)

消防士への指示：

保護具：給気式呼吸用保護具を着用すること。

追加情報：

火災破片や汚染された消火水は行政の規則に従って廃棄すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の手順

十分な換気を確保する。

粉塵の生成を避けること。

防護服を着用する。

眼球や皮膚との接触を避ける。

環境に対する注意事項：当製品が下水道や水路に到達しないように注意する。

汚染の閉じ込めと除去のための方法および材料：

機械で回収する。

粉塵を発生させることは避ける。

十分な換気を確保する。

他項への参照

事故・漏出エリアは慎重に清掃する。

Trade name: **HCCA, portioned**

個人用保護具については後述の第 8 項を参照してください。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

安全な取扱い上の注意事項：

容器は密閉して保管する。

粉塵の生成を避けること。

粉塵が生成された場合は吸引喚起を行うこと。眼球や皮膚との接触を避ける。

火災および爆発防止に関する注意事項：

特別な措置は必要なし。

不適合性を含む、安全な保管のための条件：

保管

保管場所および容器の要件：

未開封/未使用の容器でのみ保管すること。

湿気や湿度から保護する。

同一の共通保管施設内の保管についての情報：食品から離して保管する。

保管条件に関するその他の情報：

よく密封された容器の中で、涼しく乾燥した状態で保管すること。

容器は換気の良い場所で保管すること。光への曝露から保護する。

空気/酸素との接触を避ける。

保管クラス：11

特定の最終用途：関連情報なし。

8. 曝露防止/保護措置

技術的システムの設計についての追加情報：追加情報はなし。第 7 項を参照してください。

防止パラメータ

作業場での監視が必要な限界値の要素：必要なし。

追加情報：作成時に有効であったリストをベースとして使用。

曝露防止対策

個人用保護具

一般的な保護と衛生対策

食物・飲料・飼料からは遠ざける。

休憩時、作業終了時には手を洗う。眼球や皮膚との接触を避ける。

すべての汚れた衣服や汚染された衣服は直ちに除去する。

呼吸装置：

短時間の曝露や低度の汚染の場合、呼吸器フィルター装置を使用すること。集中的な曝露や長い曝露の場合は、空気循環をしない呼吸器保護装置を使用すること。

短期的使用に推奨されるフィルター装置：



フィルタ P1

手の保護具：

CE ラベル・カテゴリ III の化学保護手袋のみ使用すること。

手袋の材質は、製品/物質/製剤に対して不浸透性と耐性をもっていなければならない。

Trade name: **HCCA, portioned**

試験が不足しているため、製品/製剤/化学混合物に対する手袋の推奨材質はなし。
手袋材料の選択は、浸透時間・拡散率・劣化を考慮して行われる。
皮膚の予防・保護は、皮膚保護剤の使用を推奨する。

手袋の材質

適当な手袋の選択は、材質だけでなく、更なる品質にも依存し、メーカー毎に変わる。

手袋材質の浸透時間

正確な浸透時間については保護手袋メーカーに確認する必要し、観察する必要があります。
以下の材料で作られた手袋は適さない：

革手袋

耐薬品性手袋

眼の保護具：



密閉ゴーグル。

身体の保護：保護作業服。

9. 物理的および化学的性質

基本的な物理的および化学的特性に関する情報

一般的な情報

外観：

形状：パウダー

色：ライトイエロー

臭い：特徴的

状態の変化

融点/融解範囲：245 - 250°C (473 - 482°F)

沸点/沸点範囲：未確定

引火点：	該当なし
引火性（固体、気体）：	本製品は可燃性ではありません。
爆発の危険：	本製品は爆発の危険性はありません。
密度：	未確定
固体含量：	100.0%
他の情報はありませ	関連情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性

化学的安定性

熱分解/避けるべき条件：仕様に依じて使用すれば分解しません。

危険な反応の可能性：危険な反応は知られていない。

避けるべき条件：関連情報なし。

混触危険物質：

強酸

酸無水物

危険有害性のある分解生成物：

火災時：

一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物（NOx）、シアン化水素（青酸）

Trade name: **HCCA, portioned**

11. 有害性/毒性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性：

主要な刺激作用：

皮膚：皮膚や粘膜への刺激あり。

眼球：刺激作用あり。

感作性：感作性の影響は知られていない。

追加の毒性情報：

恐らく吸入すると有害、飲み込むと有害、皮膚に接触すると有害。

警告：当物質はまだ全てのテストがおこなわれていません。

発がん性カテゴリ

IARC (国際がん研究機関)

当物質は記載なし。

NTP (国家毒性プログラム)

当物質は記載なし。

12. 環境影響情報

毒性

水生毒性：関連情報なし。

持続性と分解性：関連情報なし。

環境システムでの動作：

生物濃縮性の可能性：関連情報なし。

土壌中での移動性：関連情報なし。

生態毒性の影響：未確定

環境に関する追加情報：

一般的な注意事項：

水生有害性クラス3 (ドイツの規定) (自己査定)：水に対して非常に危険。

本製品を少量であっても地下水・下水道・水路に到達しないように注意する。

本製品を極めて少量でも地面に浸透した場合、飲料水に有害である。

PBT および vPvB 評価の結果

PBT：該当なし。

vPvB：該当なし。

その他の有害影響：関連情報なし。

13. 廃棄上の注意

廃棄処理方法

推奨：公的規制に則り特別に処理しなければならない。

洗浄されていない容器：

推奨：公的規制に則り特別に処分しなければならない。

14. 輸送上の情報

UN 番号 DOT、ADR、ADN、IMDG、IATA	無効
UN 正式輸送品目名 DOT、ADR、ADN、IMDG、IATA	無効

Trade name: **HCCA, portioned**

交通危険クラス (ES) DOT、ADR、ADN、IMDG、IATA クラス	無効
グループ梱包 DOT、ADR、IMDG、IATA	無効
ユーザーのための特別な注意事項	該当なし
MARPOL73/78の附属書IIおよびIBCコードに則った 一括輸送:	該当なし
輸送情報/追加情報:	上記の仕様によれば、危険性はない。
国連「モデル規則」:	-

15. 適用法令 / 取締規制情報

当物質/混合物に適用される安全・健康・環境上の規制/法規

消防法:	非該当
毒物及び劇物取締法:	劇物
労働安全衛生法:	非該当
船舶安全法:	非該当
航空法:	非該当
化学物質管理促進法(PRTR法):	非該当
水質汚濁防止法:	第二条第二項 (有害物質)
土壤汚染対策法:	特定有害物質

発癌性カテゴリ

EPA (環境保護庁)
当物質は記載なし。
TLV (ACGIHによって確立された限界値)
当物質は記載なし。
MAK (ドイツ最大許容作業環境濃度)
当物質は記載なし。
NIOSH-Ca (国立労働安全衛生研究所)
当物質は記載なし。
OSHA-Ca (労働安全衛生局)
当物質は記載なし。

GHS ラベル内容

当物質は、世界調和システム (GHS) に準じて分類、ラベル付けされています。

危険有害性絵表示



GHS07

注意喚起語: 警告

危険有害性情報

皮膚の刺激を引き起こす。
重度の眼球への刺激を引き起こす。
呼吸器への刺激を引き起こすことがある。

Trade name: **HCCA, portioned**

注意書き

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避ける。
保護手袋/保護衣/眼球用保護/顔面保護具を着用する。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用している場合には、外すと洗浄しやすい。洗浄を続ける。
特定の処理（このラベルを参照）。
施錠して保管する。
地方自治体/地域/国/国際的規則に従って内容物/容器を廃棄する。

国内規制

水生有害性クラス：水生有害性クラス 3（自己査定）：水に対して非常に危険。

Sara

セクション 355（非常に有害な物質）：
当物質は記載なし。
セクション 313（特定有害化学物質リスト）：
当物質は記載なし。
TSCA（有害物質規制法）：
当物質は記載なし
癌を引き起こすことが知られている化学物質：
当物質は記載なし。

化学物質安全性評価：化学物質安全性評価は行われていません。

16. その他の情報

この情報は、当社の現在の知識に基づいています。しかし、これは、特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約関係を確立するものではない。

前回の発行日 2010 年 12 月 20 日付けから、以下の点が変更されています：*

MSDS の発行部署：

IGG-AD Ingenieurbüro für Gefahrstoff- und Gefahrgutberatung
Bismarckstraße 10
D-68623 Lampertheim
Fax: 0049-(0)6206-58422 <http://www.igg-ad.de> info@igg-ad.de

問い合わせ先：

Dr. U. Prinz (u.prinz@igg-ad.de)
Dipl.-Chem. H. Hinse (heidrun.hinse@igg-ad.de)

略語と頭字語：

RID：Règlement international concernant le transport des marchandises dangereuses par chemin de fer（鉄道による危険物の国際輸送に関する規制）

ICAO：国際民間航空機関

ADR：Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route（道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定）

IMDG：危険物のための国際海事コード

DOT：米国運輸省

IATA：国際航空運送協会

ACGIH：米国産業衛生専門家会議

EINECS：欧州既存商業化学物質インベントリー

CAS：ケミカル・アブストラクツ・サービス（アメリカ化学会の一部門）

NFPA：全米防火協会

MAL-Code：Måleteknisk Arbejdshygiejnisk Luftbehov（デンマーク：吸入の危険性に関するラベリング規制）

*以前のバージョンの比較しデータが変更されています。

Trade name: **HCCA, portioned**

本データシートは、全ての資料を調査したわけではなく、情報漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来説の訂正により、内容に変更が生じます。重要な決定に利用される場合には、文献などを調査・検討するか、試験によって確かめる事をお勧め致します。なお、含有量/物理化学的性質の数値は保証値ではありません。また、注意事項は通常的な取り扱いを対象にしたもので、特殊な取り扱いの場合には使用環境に応じて安全対策を実施されるよう、ご配慮をお願い致します。